

問題 次の文化祭イベント企画についての説明を読み、各設問に答えよ。

[文化祭イベント企画についての説明]

J校では毎年9月に2日間にわたって文化祭を実施している。全校各クラス代表で構成される文化祭実行委員会は、いろいろなグループによるイベント企画を募集しており、各グループの提出した企画を文化祭一般部門のプログラムに組み入れている。一方で特別企画部門も設置しており、応募企画は審査のうえプログラムへの採用可否を決めている。J校学友会は特別企画部門にエントリーすることにし、次の企画書を準備した。



文化祭（特別企画部門）イベント 地球温暖化問題イラストコンテスト企画書

企画立案：地球温暖化問題イラストコンテスト実行委員会（J校学友会）

1. イベント名称

ヒトゴトじゃない！ 自分たちの目を見た地球温暖化問題イラストコンテスト

2. 企画実施団体

地球温暖化問題イラストコンテスト実行委員会(J校学友会)

地元のA新聞社の協賛を得る。

3. イベントの概要

- (1) 地球温暖化問題について、同世代の認識・理解を深めるためのイラストを公募する。
- (2) 公募対象は在校生とする。先生方のオープン参加も受け付ける。
- (3) 応募作品を展示するとともに、審査委員および来場者による作品審査と表彰を行う。
- (4) 展示と表彰式は、校舎内オープンスペースでおこなう。
- (5) 表彰式ならびにアトラクションを実施する。
- (6) 上位入選作品は、学内新聞および同窓会誌に掲載依頼する。また、毎年文化祭の取材をしてくれている地元A新聞にも記事掲載を依頼する。

4. イベントの趣旨

授業で地球温暖化問題を学び、21世紀の後半まで生きるわれわれとして温暖化の問題は直接自分たちの問題だと気づいた。だが実感はいまひとつ。認識も、理解も十分とはいえない。そこで文化祭の機会を利用して「地球温暖化」をテーマとするイベント企画にとり

くむことによってまず自分たちが認識と理解を深め、イベントの実施を通じて同世代の若者に認識を広げ、さらに文化祭を訪れる地域の大人たちや他校の生徒にも問題を知ってもらうことをめざして、この企画をすすめることにした。

企画の要点は以下のとおり。

- (1) テーマについて自分達が理解した内容をもとにイラスト表現・展示発表するとともに、コンテストという方法をとることによりみんなの関心を引き起こし、イベントとして盛り上げる。
- (2) 審査基準は、表現技術よりも若者にたいしてわかりやすいかどうか重点を置く。
- (3) 来場者にも審査投票をしてもらい、見るだけのイベントにおおらせないようにする。
- (4) 展示ならびに表彰式は、来場者の目にふれやすい場所を確保したい。

5. イベント実施の体制と活動内容

- (1) 作品募集
 - 広報係を設け、作品募集要項の作成、広報、ならびに応募受けつけの実務を担当する。
- (2) 展示
 - 展示係を設け、展示プランを作成し、応募作品の受付、搬入搬出、展示設営の実務を担当する。
- (3) 審査
 - あらかじめ生徒代表による審査委員会を設け、審査基準と審査方法を決め、文化祭初日に審査をおこなう。
 - 展示期間中に来場者にも審査投票してもらう。そのための審査基準と審査方法を別に決める。
 - 両者をあわせて入賞選考をおこなう。
- (4) 表彰
 - 運営係を設け、審査委員会と連携して文化祭最終日に入賞作品の発表と表彰式を行う。
- (5) アトラクション
 - 上記の運営係がアトラクションの企画を立案し、表彰式を行うときに、ゲストバンドによるライブセッションを実施する。
- (6) 対外交渉
 - 対外交渉担当を設け、アトラクションのゲスト出演交渉、A 新聞社の協賛依頼交渉を行う。

6. 予算

- (1) 総額 〇〇〇〇〇円。
- (2) 内訳は別紙予算書に記載。
- (3) 会計係を設け、予算執行を管理する。

〈設問1〉次の企画書の記述構成に関する文中の空白にあてはまるものを解答群から選べ。

企画書は企画内容を必要な相手に伝えるために作成される。内容を記述していくときに5W1H(ビジネス分野では5W2Hとすることも多い)の基準に従って考えを整理していくと、相手の求める情報をきちんと表現する助けになる。

この企画書の構成では次のような記述がなされている。

- ・ 「企画の名称」は、が端的にわかるように記述されている。
- ・ 「イベントの概要」では、が記述されている。
- ・ 「イベント実施の体制と活動内容」ではが記述されている。

解答群

- ア. このイベントで誰が何をどのように実施するのか
- イ. このイベントで誰が何を実施するのか
- ウ. このイベントで誰が何をどこで実施するのか
- エ. 誰がなぜこの企画を推進するのか
- オ. 誰がどのように企画を推進するのか
- カ. 企画推進のために誰がいつ何を行うか

〈設問2〉企画書で伝えたいことの一つに「コンセプト」がある。これは、企画の意図をはっきりさせたり、企画の特色づけを明確にするための土台となる考えをさす。これについて(4)~(6)の問いに答えよ。

- (4) 上の企画書は、だれにどういうねらいで企画を伝えるためのものか、最も適切なものを解答群から選べ。

解答群

- ア. このイベント企画を文化祭プログラムの一環として採用決定してもらうため、文化祭実行委員会にたいして企画を説明する。
- イ. コンテストに多数応募してもらうようにするため、在学生にたいして企画を説明する。
- ウ. この企画について多くの賛同をえるため、先生方にたいして企画を説明する。
- エ. イベント企画への協賛を得るため、地元A新聞社にたいして企画を説明する。

- (5) 文化祭行事の一環として実施する場合、イベントのコンセプトが文化祭全体のコンセプトとマッチしているかどうかポイントのひとつとなる。企画書のどの部分を読めばそれが判断できるか。適切なものを解答群から選べ。

解答群

- ア. イベント名称
- イ. 企画実施団体
- ウ. イベントの概要
- エ. イベントの趣旨
- オ. イベント実施の体制と活動内容
- カ. 予算

(6) このイベント企画のコンセプトを一言であらわす最も適切な記述を解答群から選べ。

解答群

- ア. 同世代の若者ととも考え、認識と理解を深める参加型のイベント
- イ. 地域や新聞社の協力のもとで社会に発信する問題提起型のイベント
- ウ. 実行委員会を大きく組織して、広く問題解決方法を訴えていく提案型のイベント
- エ. 来場者が展示によって地球温暖化についての知識を得る学習型のイベント
- オ. 来場者がイラストを見て楽しむ鑑賞型のイベント

〈設問3〉 次の媒体計画に関する記述の空白にあてはまるものを解答群から選べ。

コンテストへの応募を促すために、いろいろな媒体を利用して在校生への PR を行うことを計画した。媒体は PR 目的にあわせて適切に選ぶ必要がある。そこで「全校 900 人の生徒に周知徹底すること」「応募手続きにつなげることをねらいとして、広報係の 4 人が次のように話し合った。このうち最も適切な意見を述べたのは である。

- A くん： 校内放送は時間に制約があるが、間違いなく全員に届くので、これをメインとすべきだ。
- B さん： Web ページで PR すれば、応募受付もページ上でできるから、これひとつだけで十分間に合うはずだ。
- C さん： ちらしを使えば授業のあいまに全クラスに配布することができ、エントリシートもかねることができるので効果的だ。
- D くん： へたに媒体にたよるのでなく、一人ひとり説得して歩くのがベストだ。

解答群

- ア. A くん イ. B さん ウ. C さん エ. D くん

問題 次の広告制作物に関する記述を読み、設問に答えよ。

[説明]

この度、国内3番目の世界自然遺産となった北海道の「知床」を、高校生の修学旅行先として集客したいとの相談をUH町観光協会から受けた。そこで、「知床」の自然保護のことを念頭に置き、「知床エコツアー」と題して企画を行い、高校生の修学旅行および研修先として、アピールと集客を目的とした広告のデザインを行っていくことになった。

1. 概要

知床自然体験プログラムとして自然を深く体験し、知床の良さを認識してもらうこと。

2. カテゴリー

ハイキング、ウォーキング、自然観察、ネイチャースキー、クロスカントリー等

3. 開催期間

通年

4. 理想とする効果

「知床」の認知と集客

5. ターゲット

高校生（修学旅行の研修先として）

＜設問＞企画の一環として、ポスターを制作することになった。ポスターのデザイン要素に関する以下の問いに答えよ。

- (1) ポスターのキャッチコピーと掲載情報の配置を決定した後、メインビジュアルの写真のトリミング案を考えた。最終的に図1を採用した。その理由として最も適しているものを解答群から選べ。

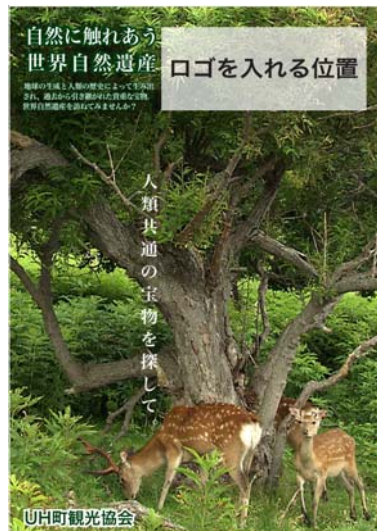


図 1

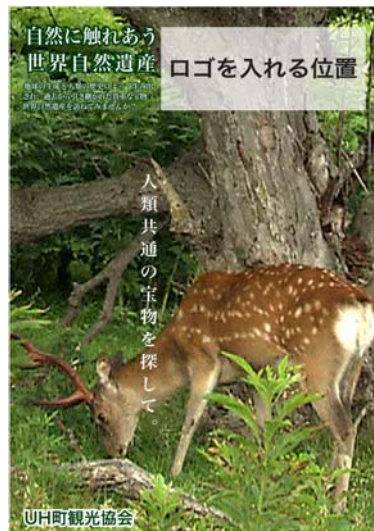


図 2

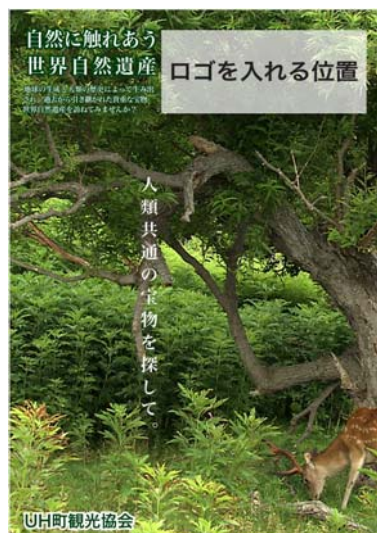


図 3



図 4

解答群

- ア. 知床ツアーの魅力を動物中心にアピールしたい
- イ. 知床ツアーの魅力を動物と自然の調和を中心にアピールしたい
- ウ. 知床ツアーの魅力を自然中心にアピールしたい
- エ. 知床ツアーの魅力を大きな木を中心にアピールしたい

- (2) ポスターのメインビジュアルとコピーにマッチするロゴを、色彩、デザイン表現、演出するイメージの観点から検討したい。候補となるロゴが [1] にあり、ロゴのデザインの特徴の記述が [2] にある。図1のポスターにマッチしたロゴとその解説文の組み合わせとして、最も適切なものを解答群から選べ。

[1]

①



②



③



④



[2]

- A. 淡い色彩を使い、ドットや星などのパターンを配置した可愛らしいデザイン表現で、知床を親しみやすいイメージで表現しているから
- B. モノトーンを使い、立体的なデザイン表現をとることによって、メカニックでかっちりしたイメージをもたせ、知床ツアーの信頼感を表現しているから
- C. 緑や水色など自然を感じさせる色を使い、モチーフとしてヒグマを使うことにより、知床の自然を端的に表現しているから
- D. コントラストの高い配色を用い、木の葉をモチーフとして自然を表現するとともに、インパクトのある文字が知床の涼しさを表現しているから

解答群

- ア. ① --- A
- イ. ② --- D
- ウ. ③ --- C
- エ. ④ --- B
- オ. ① --- C

- (3) ポスターのデザインでは写真や文字の大きさ・位置など、レイアウトによって伝達内容に違いが出てくる。図5はレイアウトにおける視覚的効果について説明したものである。

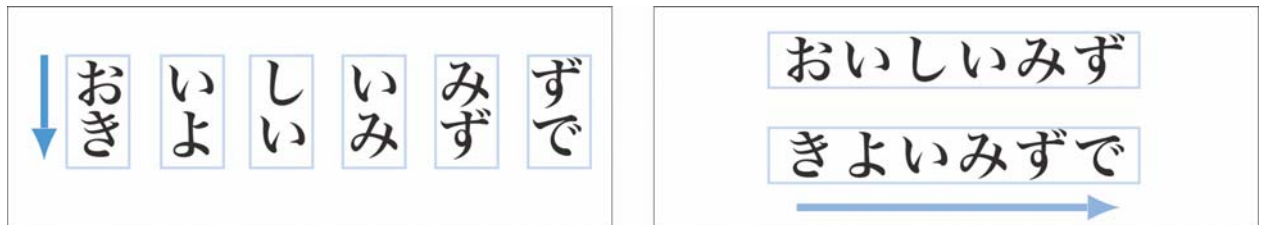


図5 近接の原理：近い位置にあるもの同士はまとまりとして認識される。

図6のポスターに新たに以下の情報を加えることが必要になった。配置する位置として最もふさしいものを解答群から選べ。

<追加する掲載情報>・・・UH町観光協会の連絡先

〒099-4355 北海道斜里郡斜里町ウトロ111-123



図6

解答群

- ア. ①の位置
- イ. ②の位置
- ウ. ③の位置
- エ. ④の位置

問題 次の説明を読み設問に答えよ。

[説明]

世界自然遺産 知床を高校生の修学旅行先としてPR するため、案内パンフレット等のプリントメディアと連動したWEBサイトを制作することになった。イメージの統一感を出すためタイトルロゴやイメージカラー写真、キャッチフレーズ等はプリントメディアとデータを共有しつつ、WEB独自のデザイン表現を提案することにした。



トップページの写真は、世界遺産知床の雄大な自然を切り取ったビジュアルを配し、高校生達の世界遺産への感心を誘い、知床の自然に触れる感動を体験してもらうためのアイキャッチャーとしての役割をもたせ、この企画を強くアピールする。

今回提案するトップページのデザインは、知床の自然の表現と迷わないナビゲーションを考えて下の4つのバリエーションで提案した。

<設問 1> 図1の(1)～(4)に対する説明として適当なものを(1)～(4)の解答群から選べ。



(1)



(2)



(3)



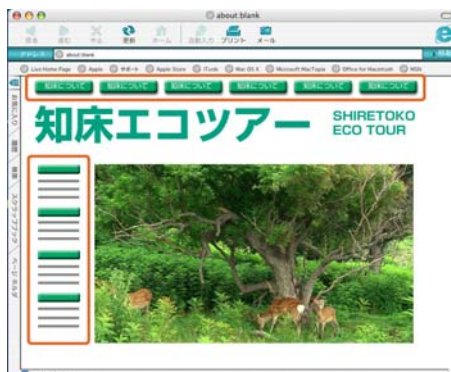
(4)

図1

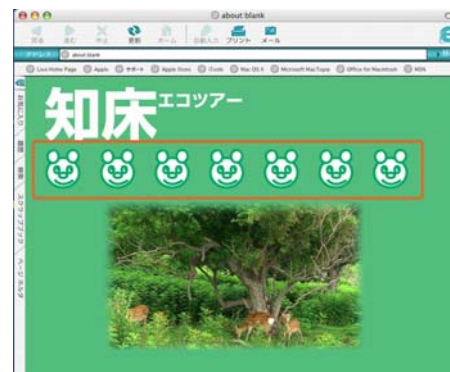
(1) ~ (4) の解答群

- ア. 「世界自然遺産」という堅いイメージを押さえ、ナビゲーションも自由に配置し親しみやすく柔らかなビジュアル表現にした
- イ. 背景に自然をイメージする色を使用し、ナビゲーションボタンも年齢を問わず親しめるようイラストを使用した
- ウ. 広がりのある横長の写真を使い、自然の雄大さと人類共通の遺産というイメージを表現した
- エ. 鹿の親子を大きくアップに扱い、心温まるシーンを見せることで自然との共生をイメージするビジュアルにした

<設問 2> 図 2 の (5) ~ (8) に対する説明として適当なものを (5) ~ (8) の解答群から選べ



(5)



(6)



(7)



(8)

図 2

(5) ~ (8) の解答群

- ア. 自由に遊び心があり、堅さのない配置のしかたである
- イ. リンク先が多い場合によく使われる配置のしかたである
- ウ. サイト内の分類を大、中、小と分け情報を選択しやすくするため
- エ. 画像を使用したナビゲーションでテキストより見やすい

<設問 3> ビジュアルに動きのある画像（マウスアクションやアニメーションなど）を使用すると、閲覧しているユーザーのサイト内への誘導をはかりやすい。

これは消費行動のプロセスの仮説といわれる「AIDMA の法則」をデザインに応用した一例であるが、図 3 の例は「AIDMA」のどのプロセスに相当するか (9) の解答群から選べ。

*「AIDMA (アイドマ) の法則」=Attention (注意を引く) → Interest (興味を引く) → Desire (欲しがる) → Memory (記憶させる) → Action (行動を起こさせる) の頭文字を取ったもの。アメリカのローランド・ホールが提唱した。



図 3 左の図の子鹿にマウスをのせると右の図のようにエゾ鹿の詳しい説明が出る

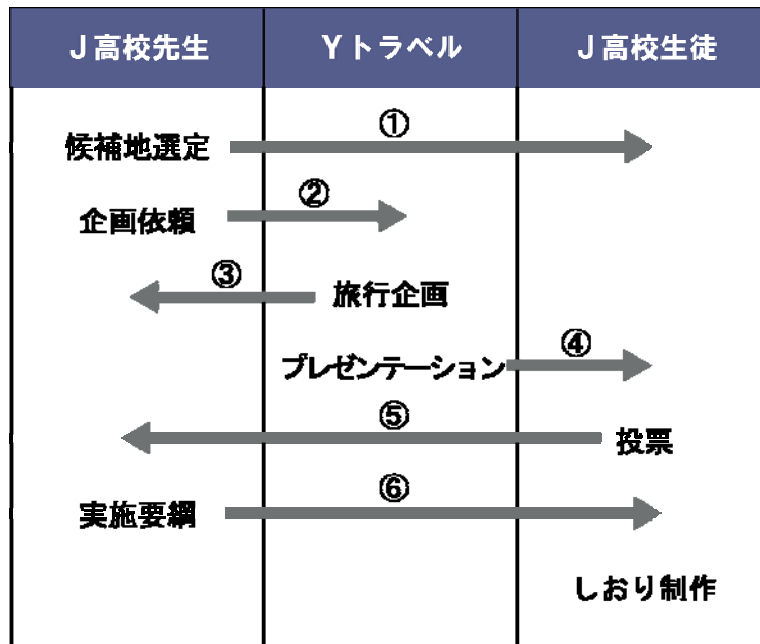
(9) の解答群

- ア. A (Attention)
- イ. I (Interest)
- ウ. D (Desire)
- エ. M (Memory)
- オ. A (Action)

問題 次のプレゼンテーションに関する説明を読んで、設問に答えよ。

[説明]

1. J高校では、先生がいくつかの修学旅行候補地を選定し、生徒の投票により修学旅行先を決定している。準備段階でのやり取りはおおよそ以下のとおりである。



- ①北海道を始めとする修学旅行候補地
 ②予算，出発日，帰着日等
 ③イベント，旅程，交通手段，宿泊先，費用等
 ④イベント，旅程，交通手段等
 ⑤修学旅行先
 ⑥イベント，旅程，交通手段，宿泊先，費用，持参品等

2. 今年は候補地の一つに北海道を選定し、北海道での修学旅行企画を旅行代理店のYトラベルに依頼した。
3. 依頼を受けたYトラベルは、世界自然遺産に登録された「知床」でのエコツアーを修学旅行の中心に据えた「自然と触れ合う北海道ツアー」を企画し、先生に提案すると共に生徒にアピールするためのプレゼンテーションを実施することになった。なお、その際に「知床」紹介のDVDを観てもらい、「知床」に対する印象を深めることにした。

<設問 1> Yトラベルの担当者であるKさんは、先生への提案および生徒へのプレゼンテーションを行うにあたり、提案およびプレゼンテーションに盛り込む項目を一覧表にして作成した。表中の空欄に入れるべき○、×の組合せとして最も適切なものを解答群から選べ。

表中の○は、「該当項目を盛り込む」ことを意味し、×は「該当項目を盛り込まない」ことを意味する。

項目	先生	生徒	備考
主旨説明	○	○	自然と触れ合う北海道ツアー
ツアースケジュール	○	○	生徒には概略程度
訪問地	○	○	訪問地の位置関係を図示
宿泊施設	○	×	リゾートホテルのような高級感はない
知床紹介 DVD	(1)		先生には貸し出しで対応
知床エコツアー	○	○	イベント(必須)
費用	(2)		予算内に収まっていることを確認

(1), (2)の解答群

ア. ○ ○ イ. ○ × ウ. × ○ エ. × ×

[プレゼンテーションの準備]

先生に対する提案が通り、次に生徒へのプレゼンテーションを実施することになった。Kさんはプレゼンテーションの構成を考え、全体を3つのパートに分けて、次の順番ですすめることにした。

- 導入部・・・「自然と触れ合う北海道ツアー」に関心を持たせる
- 展開部・・・「自然と触れ合う北海道ツアー」の魅力を訴える
- 結論部・・・「自然と触れ合う北海道ツアー」の内容を納得させる

＜設問2＞ Kさんはこれらの3つのパートにあわせて、以下のプレゼンテーションシートを作成した。①～③をプレゼンテーションの進行順に並べたときの順序として最も適当なものを解答群から選べ。

①

自然と触れ合う北海道ツアー

知床ECOツアーの具体的な中身

北海道ツアー全体の中身

②

世界自然遺産「知床」

知床ってどんなところ？

日本で3番目の「世界自然遺産」

③

知床ECOツアー

知床ECOツアーのすばらしさ

知床ECOツアー、決め手はここ

(3)の解答群

ア. ①-②-③

イ. ①-③-②

ウ. ②-①-③

エ. ②-③-①

オ. ③-①-②

カ. ③-②-①

必須共通科目

(1) イ (2) ウ (3) カ (4) ア (5) エ (6) ア (7) ウ

ビジュアルデザイン分野

(1) イ (2) オ (3) エ

インタラクティブメディアデザイン分野

(1) ウ (2) イ (3) エ (4) ア
(5) ウ (6) エ (7) イ (8) ア (9) ア

プレゼンテーションデザイン分野

(1) ウ (2) イ (3) エ
